

第2学年 学年通信 第2号

H20.5.9



今年九州（大分県）で国民体育大会、いわゆる国体が開催される。熊本県で開催されて以来、9年ぶりの九州開催とあって、私は同じ九州で活動している仲間と一緒に練習に励んでいる。

先日、大分県で大会があった。試合は3試合。1試合目は得意なコンディションのもと行われた。課題は残ったものの、満足行く試合内容だった。2試合目、苦手なコンディションとなった。体力的な限界を感じながらも満足いく順位をキープし、ゴールを目指した。しかしゴール（勝ち）を意識した瞬間、足をつって一気に順位を落としてしまった。気持ちを立て直し臨んだ3試合目、スタートで出遅れたが、挽回し何とか先頭集団に追いついた。しかし、神様はそう甘くはなかった。さっきまでとは一転し、厳しいコンディションを強いられた。たちまち動けなくなり、とうとうゴールにたどり着けなかった。

どんな状況になっても強い者は強く、必ず勝ち上がる。私は、どんな状況でも最後には必ず前に行く強気者達との差を実感し、自分の弱さを思い知った。

試合中、選手を取り巻く条件はみんな同じである。雨が降ったから、風が強かったから、床が滑りやすかったから、照明や太陽が眩しかったから、などの言い訳は負け惜しみに聞こえる。強い者達は、あえてそういう状況の中で試合を想定した練習もしている。

普段の練習で、過酷な状況まで自分を追い込み、まず自分の限界を知ることが大事な場面での1点、1mm、1秒、1人の差を詰める一步になるのではないだろうか。試合の中だけ本気になっても力は100%出し切れない。普段の練習で120%出し切る練習をしているうちに試合で、100%の出し方が分かり、大事な場面に遭遇したとき冷静に自分をコントロールできるのだ。

足をつって順位を落としたのも今の実力。そこを乗り越えなければ前には進めない。全力で戦って失敗した時に、次に必要なこと（今足りないこと）に本気で気づく。何をしなければならぬのか、何ができるのか考え（反省を繰り返し）来月に控えた国体予選に臨みたいと思う。

2年1組 担任 M.K

来週は中間考査

時間割（変更の可能性有り）

5月14日（水）	地歴B	生物・物理	現代文
5月15日（木）	英語W	数学（前半）	古典
5月16日（金）	数学（後半）	文系自習・理系化学	英語

週行事予定表（5/10～5/23）

月	日	曜	行事予定	備考
5	10	土	土曜講座	8:15着席完了 全員出席
	11	日		中間3日前
	12	月		8:15着席完了 中間2日前
	13	火	各種委員会 生徒会役員選挙立候補締切	8:15着席完了 中間前日
	14	水	中間考査第1日	8:15着席完了 中間考査スタート。
	15	木	中間考査第2日	8:15着席完了 高得点を目指せ。
	16	金	中間考査第3日 避難訓練 服装容儀検査 部活動生集会	8:15着席完了
	17	土		高校総体まで残りわずか。全力で頑張れ。
	18	日		
	19	月		7:25着席完了
	20	火		7:25着席完了
	21	水		7:25着席完了
	22	木	眼科・歯科検診（13：25～）	7:25着席完了
	23	金	生徒会立会演説会・選挙	7:25着席完了

～保護者の皆様へ～

現在、家庭訪問実施中です。ご無理を申し上げている部分があると思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。